

不適合情報

2018年2月21日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	中央制御室の安全対策工事のために取り外していたスクラムパイロット弁(スクラム弁に駆動用空気を供給するための電磁弁)の制御用ケーブルを復旧した際に接続場所を間違えていることを確認した。当該部を是正。なお、他に類似箇所がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	G III 以下

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	工具センター貸出用計測器(振動計)の定期校正において、実施していない項目(振動数)があることを確認した。当該事象の原因を調査。測定記録への影響を評価。	
2	5号機	化学用分析室空調機ファンの定例切替時、逆流防止ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
3	6号機	ダスト放射線モニタ監視制御盤において、現場との通信に通信不良を確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該事象は装置を再起動し復旧済み。	
4	その他	水処理設備No. 2塩酸コンスタントヘッドタンクの液位が上昇することを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	